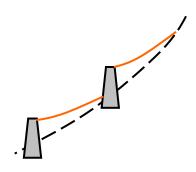
実施箇所

①花山湖上流



小川原地区 実施設計調査業務状況



※点線は元の斜面 傾斜が緩やかになり、土砂が安定する。

〈土留エイメージ図〉

②花山湖上流(民有林)



温湯地区被害状況

【警戒避難支援対策】

- ・土石流センサー1基設置
- •7月14日調整終了

設置済

【応急・復旧対策】

(一迫川地区(小川原地区) 崩落土砂流出防止対策(土留 工))

これまでの取組状況

- •6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
- •7月1日より実施設計調査に着手

(一迫川地区(河原小屋沢) 渓間対策(治山ダム))

- •6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
- ・7月4日より実施設計調査に着手

(一迫川地区(湯ノ倉上流) 渓間対策(治山ダム)

- •7月2日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
- ・7月11日より実施設計調査に着手

《今後の予定》

- (一迫川地区(小川原地区))
- 実施設計後、土留工に着手予定
- ※土留工:崩壊斜面の表土を動かないようにすることで、 崩壊の拡大を防止する工事

(一迫川地区(河原小屋沢))

実施設計後、工事用作業道の整備に着手予定

(温湯地区・浅布地区・本軽井沢地区)

•7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択

《今後の予定》

- (温湯地区・浅布地区)
- ・実施設計後、大型土のう工に着手予定



③国道398号線へ接続する林道の緊急整備|・被災した国道398号線の緊急復旧工事のための資材運搬 路として、鎌内国有林林道を緊急に整備(18日より緊急車両 (工事車両)通行中)

工事完了

【宮城県内の対策2】(7月17日16時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所

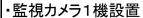
これまでの取組状況

④荒砥沢ダム上流

【警戒避難支援対策】

・土石流センサー2基・傾斜計1基設置

設置済



•7月15日より地すべり伸縮計・雨量計による観測を実施



荒砥沢ダム監視カメラ画像(7月17日 15:50)

【応急·復旧対策】

(二迫川地区 地すべり地内の排水工事)

- •6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
- •7月1日より工事現場までの作業道整備開始
- •7月5日より排水工事に着手
- (バックホウ2台、14人体制、排水工事用作業道の整備)



排水工事用作業道整備(7月4日)

(二迫川地区 ダム上流部の地すべり調査)

- •6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択
- •7月3日より地すべり調査に着手

⑤荒砥沢ダム上流(民有林)

(耕英地区)

•7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択

《今後の予定》

(耕英地区)

実施設計後、資材運搬路工事に着手予定

⑥(市道)馬場駒の湯線の整備



荒砥沢ダム上流部の復旧対策のほか、孤立化した集落(栗原市耕英地区)への通行確保にも資する(市道)馬場駒の湯線の崩土を除去(国有林に接する部分の崩土除去を6月22日完了)

工事完了

⑦栗駒ダム上流



放森地区(7月10日)

【警戒避難支援対策】

・土石流センサー1基設置(駒の湯温泉捜索現場の安全対 策)

設置済

【応急·復旧対策】

(放森地区)

- |・7月4日 応急対策として大型土のう積工に着手
- |・7月10日 国有林側への据付完了(330個)
- •7月15日 県道沿いの据付完了(120個)

工事完了

【宮城県内の対策3】(7月17日16時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署	
実施箇所	これまでの取組状況
⑧栗駒ダム上流(民有林)	(日影森地区・洞万地区) ・7月4日 民有林直轄治山災害関連緊急事業採択 《今後の予定》 (洞万地区) 実施設計後、大型土のう工に着手予定
⑨県道築館栗駒公園線(行者滝周辺)	【応急・復旧対策】 ・流木による二次災害を防ぐため、行者滝周辺の倒木等を処理 工事完了
①林道の復旧事業 被災した林道の現況(マダラ沢林道)	【応急・復旧対策】 ・7月8日 国有林林道3路線の林道施設災害復旧事業採択 (揚石林道、マダラ沢林道、山王林道)
現地調査等の結果	□ ○栗駒ダム上流・荒砥沢ダム上流・花山湖上流に設置した土
	石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異常は確



腰抜沢と大地沢の合流点付近の様子(水は流れている模様)

|〇栗駒ダム上流・荒砥沢ダム上流・花山湖上流に設置した土 |石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異常は確 |認されていません。(7月16日14:00現在)

〇河原小屋沢・相ノ沢及び湯浜温泉下流域の現地調査(7月14~15日)を実施しましたが、前回に比べ、新たな山腹崩壊の発生はみられませんでした。

〇国有林の裏山対策(人家近くの国有林の被災地の応急対策)のための調査を16日までに、花山地区・栗駒地区の6箇所で実施し、崩落やクラック等の被害状況を把握しました。その結果、放森地区において大型土のう積工を実施しました。今後は必要に応じて応急対策(ブルーシート張り・簡易伸縮計設置等)を行う予定です。

※ 下線部は新たな動き